

学会、研究会、および講演会

(平成 17 年 1 月～12 月)

石橋達朗：

網膜硝子体手術の新しい展開 ―― 基礎から臨床へ ――

第 28 回日本眼科手術学会総会 2005 年 1 月 28～30 日 大阪市

(特別講演)

石橋達朗：

糖尿病網膜症と硝子体

第 11 回日本糖尿病眼学会総会 2005 年 3 月 4～6 日 名古屋市

(教育講演)

石橋達朗：

糖尿病網膜症：最近のトピックス

兵庫県眼科医会定時総会 2005 年 4 月 16 日 神戸市

(特別講演)

石橋達朗：

糖尿病網膜症の病態

第 7 回福岡糖尿病アゴラ 2005 年 4 月 23 日 福岡市

(特別講演)

石橋達朗：

糖尿病網膜症 2005

第 9 回甲信セミナー・第 18 回信州臨床眼科研究会

2005 年 6 月 5 日 松本市

(特別講演)

石橋達朗：

眼科診療：最近の話題

Early Bird Lecture 2005年6月14日 福岡市

石橋達朗：

加齢黄斑変性のすべて

第50回日本眼科医会生涯教育講座 2005年7月2～3日

名古屋市

石橋達朗：

加齢黄斑変性のすべて

第50回日本眼科医会生涯教育講座 2005年7月9～10日 東京都

石橋達朗：

加齢黄斑変性 診断の最前線

最前線で考える ― 加齢黄斑変性の診断から治療・予防まで

2005年7月14日 大阪市

石橋達朗：

加齢黄斑変性のすべて

第50回日本眼科医会生涯教育講座 2005年7月16～17日 神戸市

石橋達朗：

加齢黄斑変性 診断の最前線

最前線で考える ― 加齢黄斑変性の診断から治療・予防まで

2005年7月28日 東京都

石橋達朗：

摘出内境界膜の新しい病理学的観察法

― Bird's eye view of the unfolded ILM ―

Japan Macula Club 第7回総会 2005年8月20～21日 蒲郡市

石橋達朗：

加齢黄斑変性のすべて

第 50 回日本眼科医会生涯教育講座 2005 年 8 月 27～28 日 福岡市

石橋達朗：

新しい手術アジュバント

―― ブリリアントブルー G (BBG) の眼科手術への応用 ――

第 3 回 AMD 研究会 2005 年 9 月 10 日 東京都

石橋達朗：

加齢黄斑変性に対する光線力学的療法 (PDT)

JAT study 2 年後の成績

第 44 回日本網膜硝子体学会 シンポジウム 3 2005 年 12 月 4 日

大阪市

宮本秀久、原田行規、古川 元、久保田敏昭、田原昭彦：

眼内レンズパワー計算式 SRK2 式と SRK / T 式の精度の検討

第 28 回日本眼科手術学会 2005 年 1 月 28～30 日 大阪市

宮本直哉、藤 紀彦、久保田敏昭、田原昭彦：

GDxVCC のパラメーターと視野の関係

第 21 回九州緑内障カンファレンス 2005 年 2 月 5 日 熊本市

久保田敏昭：

長崎県県央地区糖尿病・眼研究会の紹介と硝子体手術

第 3 回飯塚糖尿病・眼研究会 2005 年 2 月 17 日 飯塚市

(特別講演)

永田竜朗、森田啓文、久保田敏昭、田原昭彦、上野 晋、柳原延章：

緑内障点眼薬のグルタミン酸受容体を介した神経保護作用に関する実験的検討

第 162 回九州大学眼科研究会 2005 年 2 月 26 日 福岡市

伊東 健、久保田敏昭、山城美和子、田原昭彦、中西幸子、

菅原 聡：

Multifocal Choroiditis associated with subretinal fibrosis の 1 例

第 162 回九州大学眼科研究会 2005 年 2 月 26 日 福岡市

山切啓太、園田恭志、土居範仁、坂本泰二、中原正彰、宮田和典、

横山光伸、木村 亘、下長野由佳、上田 茂、郷奈々子、

速貝佳代子、久保田敏昭、田原昭彦：

トリアムシノロン併用硝子体手術に関する多施設前向き無作為調査の中間報告

第 109 回日本眼科学会総会 2005 年 3 月 24～27 日 京都市

久保田敏昭：

正常眼圧緑内障の病態と診断

緑内障アカデミー福岡 2005 年 4 月 9 日 福岡市

(特別講演)

久保田敏昭：

網膜硝子体疾患に対する治療の現状とこれから

北九州ブロック眼科医会 2005 年 4 月 16 日 北九州市

(特別講演)

宮本直哉、藤 紀彦、久保田敏昭、田原昭彦：

GDxVCC のパラメーターと視野の関係

第 32 回福岡大学眼科研究会 2005 年 5 月 14 日 福岡市

平田 亮、森田啓文、山城美和子、久保田敏昭、田原昭彦：

野球ボールによる眼外傷の統計学的検討

第 75 回九州眼科学会 2005 年 5 月 27～28 日 福岡市

新田憲和、久保田敏昭、田原昭彦、廣瀬直文：

羊膜移植を併用した線維柱帯切除術

第 75 回九州眼科学会 2005 年 5 月 27～28 日 福岡市

石橋真吾、廣瀬直文、相馬利香、久保田敏昭、田原昭彦：

保存羊膜移植を行った重症型ドライアイによると思われる非感染性角膜穿孔の 1 例

第 75 回九州眼科学会 2005 年 5 月 27～28 日 福岡市

山城美和子、久保田敏昭、田原昭彦：

加齢黄斑変性に対する光線力学療法 (PDT) 後の臨床経過

第 43 回 6 大学眼科研究会 2005 年 9 月 3 日 福岡市

森田啓文、久保田敏昭、田原昭彦：

裂孔原性網膜剥離に対する硝子体手術におけるトリアムシノロンを用いた残存硝子体皮質の検討

第 43 回 6 大学眼科研究会 2005 年 9 月 3 日 福岡市

久保田敏昭：

シンポジウム 5 「落屑緑内障と類縁疾患」

落屑症候群の組織と臨床との相関

第 16 回日本緑内障学会 2005 年 9 月 16～18 日 熊本市

宮本直哉、久保田敏昭、藤 紀彦、岩崎常人、田原昭彦：

GDx Access VCC のパラメーターと視野障害との関係

第 16 回日本緑内障学会 2005 年 9 月 16～18 日 熊本市

永田竜朗、上野 晋、森田啓文、久保田敏昭、柳原延章、田原昭彦：

緑内障点眼薬のグルタミン酸受容体を介した神経保護作用に関する実験的検討

第 16 回日本緑内障学会 2005 年 9 月 16～18 日 熊本市

廣瀬直文、板家佳子、属 佑二、青木瑠美、石橋真吾、原田行則、

久保田敏昭、田原昭彦：

ラタノプロスト点眼薬の開放隅角緑内障に対する眼圧下降効果と中心角膜厚の関係

第 16 回日本緑内障学会 2005 年 9 月 16～18 日 熊本市

宮本直哉、久保田敏昭、田原昭彦：

眼科手術用顕微鏡の光による網膜光障害の 1 例

第 86 回久留米大学眼科研究会 2005 年 10 月 1 日 久留米市

山城美和子、久保田敏昭、田原昭彦：

加齢黄斑変性に対する光線力学療法 (PDT) 後の臨床経過

第 59 回日本臨床眼科学会 2005 年 10 月 7～10 日 札幌市

伊東 健、久保田敏昭、山城美和子、田原昭彦、中野幸子、

菅原 聡、廣瀬直文：

網膜下増殖組織を伴った Punctate Inner Choroidopathy の 1 例

第 59 回日本臨床眼科学会 2005 年 10 月 7～10 日 札幌市

Sakamoto T, Yamakiri K, Doi N, Kubota T, Nakahara H,

Ogino N, Yokoyama M, Ishibashi T, Kinukawa N:

Triamcinolone-assisted vitrectomy multicenter randomized  
controlled trial: Results of intraoperative complications

109th Annual Meeting of AAO, Oct.15-18, 2005, Chicago

久保田敏昭：

正常眼圧緑内障の病態と診断

第 17 回みちのく緑内障懇話会 2005 年 10 月 30 日 秋田市

(特別講演)

新田憲和、原田行規、中野さおり、久保田敏昭、田原昭彦：

ロケット花火により眼外傷の 3 例

第 26 回産業医科大学眼科研究会 2005 年 11 月 23 日 北九州市

岡田浩美、田原昭彦、原田行規、藤 紀彦、久保田敏昭：

円蓋部基底結膜切開による線維柱帯切除術の手術成績

第 26 回産業医科大学眼科研究会 2005 年 11 月 23 日 北九州市

青木瑠美、田原昭彦、岡田浩美、原田行規、藤 紀彦、久保田敏昭：

線維柱帯切除術後の濾過胞漏出に対する外科的対処法

第 26 回産業医科大学眼科研究会 2005 年 11 月 23 日 北九州市

黒田はるか、田原昭彦、原田行規、中野さおり、久保田敏昭、

川添理恵：

濾過胞漏出に対し羊膜を使用して濾過胞再建を行った 1 例

第 26 回産業医科大学眼科研究会 2005 年 11 月 23 日 北九州市

久保田敏昭、岡部伯央、久富智朗、山切啓太、坂本泰二、田原昭彦：

トリアムシノロン硝子体内注入術後のステロイド緑内障の線維柱帯組織所見

第 26 回産業医科大学眼科研究会 2005 年 11 月 23 日 北九州市

山城美和子、久保田敏昭、田原昭彦：

加齢黄斑変性症に対する光線力学的療法 (PDT) の治療成績

第 26 回産業医科大学眼科研究会 2005 年 11 月 23 日 北九州市

山切啓太、園田恭志、土居範仁、坂本泰二、荻野誠周、横山光伸、  
木村 亘、久保田敏昭、田原昭彦、中原正彰、宮田和典、宮崎美穂、  
石橋達朗：

トリアムシノロン併用硝子体手術に関する多施設無作為前向き調査  
第44回日本網膜硝子体学会 2005年12月2～4日 大阪市

森田啓文、久保田敏昭、田原昭彦：

裂孔原性網膜剥離の硝子体手術におけるトリアムシノロンを用いた残存硝子体皮質の検討  
第44回日本網膜硝子体学会 2005年12月2～4日 大阪市

藤澤公彦：

緑内障手術へ踏み切るタイミングと術式  
佐賀緑内障セミナー 2005年10月1日 佐賀市

佐川卓司、向野利寛、堂園貴保子：

外傷により駆逐性出血をきたした IOL 縫着眼の1例  
第43回六大学眼科研究会 2005年9月3日 福岡市

畑 快右：

増殖性網膜硝子体疾患に対する薬物治療の可能性  
かぼすの会 2005年7月2日 大分市

畑 快右：

増殖性網膜硝子体疾患の病態と薬物治療の可能性  
第3回響・内科眼科糖尿病診療連携の会 2005年7月28日  
北九州市

(基調講演)



上野暁史：

硝子体手術＋トリアムシノロン 8 m g 以上硝子体内注入

第 44 回日本網膜硝子体学会 シンポジウム 3 2005 年 12 月 4 日

大阪市

廣石悟朗：

緑内障の診断と治療（緑内障点眼薬の視神経乳頭循環に対する影響）

佐賀緑内障セミナー 2005 年 3 月 5 日 佐賀市

廣石悟朗、藤居 仁、石橋達朗：

ラタノプロスト点眼による視神経乳頭循環への影響

第 109 回日本眼科学会総会 2005 年 3 月 24～27 日 京都市

廣石悟朗：

緑内障の管理 多施設 study を改めて study する

北九州緑内障勉強会 2005 年 7 月 2 日 北九州市

廣石悟朗：

緑内障点眼の視神経乳頭循環への影響 ー レーザースペックル法による ー

第 195 回北九州眼科研修会 2005 年 9 月 1 日 北九州市

廣石悟朗、池田康博、吉田茂生、石橋達朗：

緑内障眼における視神経乳頭形態の長期経時的変化

第 59 回日本臨床眼科学会 2005 年 10 月 7～10 日 札幌市

吉川 洋：

インストラクションコース 11 眼科手術に必要な病理検査の基礎知識

眼窩病変の標本の扱い方と組織診断

第 28 回日本眼科手術学会総会 2005 年 1 月 28～30 日 大阪市

吉川 洋：

「日常診療における眼球付属器疾患」

眼球突出（バセドウ病と眼窩腫瘍）

第 49 回生涯教育講座 2005 年 2 月 13 日 東京都

吉川 洋：

「日常診療における眼球付属器疾患」

眼球突出（バセドウ病と眼窩腫瘍）

第 49 回生涯教育講座 2005 年 2 月 19 日 神戸市

吉川 洋：

「日常診療における眼球付属器疾患」

眼球突出（バセドウ病と眼窩腫瘍）

第 49 回生涯教育講座 2005 年 3 月 5 日 福岡市

吉川 洋：

「日常診療における眼球付属器疾患」

眼球突出（バセドウ病と眼窩腫瘍）

第 49 回生涯教育講座 2005 年 4 月 17 日 名古屋市

吉川 洋：

—— いつまでたってもわからない —— 眼部リンパ増殖性疾患の歴史と謎

関西眼科先進医療研究会 2005 年 2 月 23 日 大阪市

吉川 洋：

見ただ目で診断こんなに簡単眼表面の腫瘍

第 55 回宮崎大学眼科研究会 2005 年 3 月 12 日

（特別講演）

吉川 洋、石橋達朗、川野庸一：

網膜芽細胞腫の温熱化学療法 (Chemothermotherapy)

第 75 回九州眼科学会 2005 年 5 月 27～28 日 福岡市

吉川 洋：

眼結膜腫瘍は眼瞼腫瘍か結膜腫瘍か

臨床的考察

第 23 回眼腫瘍研究会 2005 年 6 月 25 日 新潟市

(シンポジウム)

吉川 洋：

見た目で決める眼腫瘍

眼瞼腫瘍の巻

第 20 回眼窩疾患シンポジウム 2005 年 11 月 5～6 日 山形市

(ミニシンポジウム)

吉川 洋：

日常診療で出会う眼部腫瘍性病変のマル秘診療法

第 36 回 YCH 眼科ティータイム 2005 年 11 月 26 日 大阪市

園田康平：

ぶどう膜炎：どう診て、どう治す？

Kowa Blue Southern Seminar 2005 年 2 月 25 日 宇和島市

園田康平、喬 紅、有山章子、中村隆彦、石橋達朗：

ベーチェット病患者における顆粒球 CXC ケモカインレセプターの発現

第 109 回日本眼科学会総会 2005 年 3 月 24～27 日 京都市

園田康平：

ぶどう膜炎薬物治療の進歩

シンポジウム3「眼アレルギー・炎症の最前線」

第109回日本眼科学会総会 2005年3月24～27日 京都市

(シンポジウム)

園田康平：

実験的自己免疫性ぶどう膜炎におけるマクロファージ由来 RANTES の役割

第109回日本眼科学会総会 2005年3月24～27日 京都市

(日本眼科学会学術奨励賞受賞講演)

園田康平：

眼の恒常性維持における自然免疫担当細胞の役割

第109回日本眼科学会総会共催セミナー (ロート製薬)

2005年3月24日 京都市

(第10回ロート賞受賞講演)

Sonoda K-H, Qiao H, Ariyama A, Kawano Y-I, Ishibashi T :

The CXCR2 expression on neutrophils is up-regulated at the relapsing phase of ocular Behçet's disease

8th Symposium of the Intraocular Inflammation Society

May 19-21, 2005, Granada, Spain

園田康平、有山章子、中村隆彦、石橋達朗：

頻回に発作を繰り返すベーチェット病に対する顆粒球除去療法

第75回九州眼科学会 (クリニカルカンファレンス②治療に苦慮した症例)

2005年5月27～28日 福岡市

園田康平：

ぶどう膜炎：どう診て、どう治す？

東京大学朝カンファレンス 2005年6月8日 東京都

園田康平：

ぶどう膜炎：どう診て、どう治す？

第233回広島大学眼科症例検討会 2005年6月9日 広島市

(特別講演)

園田康平：

本当は怖い仮定の医学

第39回日本眼炎症学会総会共催セミナー (参天製薬)

2005年7月10日 横浜市

(ランチョンセミナー)

園田康平：

ベーチェット病とアダカラム

日本抗体研究所講演会 2005年7月11日 高崎市

園田康平：

眼の免疫機構について

千寿製薬セミナー 2005年7月29日 神戸市

園田康平：

眼の免疫抑制機構

参天製薬研究開発センターセミナー 2005年8月19日 生駒市

園田康平：

臨眼シンポジウム：難治性炎症性眼疾患の診療の現状

―― 新しい治療とエビデンス ―― ベーチェット病

第 59 回日本臨床眼科学会 2005 年 10 月 7～10 日 札幌市  
(シンポジウム)

園田康平：

ぶどう膜炎 ―― その動向と新しい治療 ――

第 84 回南大阪眼科勉強会 2005 年 11 月 19 日 大阪狭山市  
(特別講演)

園田康平：

ベーチェット病における好中球ケモカインレセプター発現

第 6 回眼炎症セミナー 2005 年 11 月 5 日 福岡市

園田康平：

眼の恒常性維持機構

西中国眼疾患フォーラム 2005 年 12 月 15 日 宇部市

中村隆彦、園田康平、石橋達朗、Stein-Streilein Joan：

IL-13 産生性 NKT 細胞は ACAID には不要である

第 39 回日本眼炎症学会 2005 年 7 月 8～10 日 横浜市

中村隆彦、園田康平、石橋達朗、Stein-Streilein Joan：

ACAID 誘導における Th2 サイトカイン関与の解析

第 109 回日本眼科学会総会 2005 年 3 月 24～27 日 京都市

永戸 天、川原周平、向野利一郎、松本博善、望月泰敬、江内田寛、

吉川 洋、畑 快右、上野暁史、石橋達朗：

Vasoproliferative tumor of the ocular fundus の 7 例

第 26 回産業医大研究会 2005 年 11 月 23 日 北九州市

大島裕司、Peter A Campochiaro :

網膜色素上皮細胞における VEGF 過剰発現と脈絡膜新生血管について

第9回眼科分子生物学研究会 2005年2月26~27日 滋賀県

Umeda N, Nambu H, Kachi S, Oshima Y, Akiyama H,

Nambu R, P.A. Campochiaro :

Angiopoietin 1 prevents retinal detachment in an aggressive model of proliferative retinopathy, but has no effect on established neovascularization

The 2005 Annual Meeting of the Association for Research in Vision and Ophthalmology.

May 1-5, 2005, Fort Lauderdale, USA

吉田茂生、山地陽子、野田佳宏、熊野祐司、石橋達朗 :

Real-time PCR を用いた TGFBI 変異の迅速診断システム

第109回日本眼科学会総会 2005年3月24~27日 京都市

吉田茂生、山地陽子、桑原留美、久富智朗、園田康平、上野暁史、

石橋達朗 :

COL2A1 のエキソン2に変異を認めた眼限局型 Stickler 症候群 I 型の1例

第59回日本臨床眼科学会 2005年10月7~10日 札幌市

吉田茂生、吉田綾子、山地陽子、石橋達朗、Swaroo A、

Barlow C :

Gene Chip を用いた転写因子 Nr1 の標的遺伝子の同定

平成16年度網膜脈絡膜・視神経萎縮調査研究班班会議

2005年1月21~22日 福岡市

吉田茂生、吉田綾子、Swaroop A、Barlow C、石橋達朗：

NRL 欠損マウス網膜の遺伝子発現プロファイリング

第 109 回日本眼科学会総会 2005 年 3 月 24～27 日 京都市

吉田茂生：

ゲノム科学的手法を用いた網膜ジストロフィの分子病態の解明と遺伝子診断システムの構築

世界網膜の日 2005 年 9 月 24 日 春日市

Yoshida S, Yoshida A, Yamaji Y, Matsui H, Takada Y-I,

Ishibashi T：

Role of macrophage chemotactic protein-1 and interleukin-1 beta during inflammatory neovascularization in the mouse cornea.

The 2005 Annual Meeting of the Association for Research in Vision and Ophthalmology.

May 1-5, 2005, Fort Lauderdale, USA

Zarepari S, Cheng H, Shah S, Yoshida S, Othman M, Xi J,

Andley U P, Swaroop A：

Gene expression profiles of crystallins during development and aging in mouse retina.

The 2005 Annual Meeting of the Association for Research in Vision and Ophthalmology.

May 1-5, 2005, Fort Lauderdale, USA

後藤美和子、園田康平、石橋達朗：

両眼ぶどう膜炎を伴った Neonatal onset multisystem inflammatory disease (NOMID) の 1 例

第 30 回日本小児眼科学会総会 2005 年 6 月 3～4 日 東京都



後藤美和子：

斜視・弱視の治療～最近の知見～

第216回こどもカンファレンス 2005年12月20日 福岡市

森 貴稔、永谷群司、坂本英久、鈴木秀明：

眼瞼下垂および視力低下をきたした篩骨・蝶形骨洞嚢胞症例

第38回耳鼻・頭頸外科学術講演会 2005年4月25日 北九州市

坂本英久：

最近の硝子体手術オプション

第2回北九州緑内障研究会 2005年11月11日 北九州市

Ikeda Y, Miyazaki M, Kono R, Yonemitsu Y, Murata T,

Goto Y, Hasegawa M, Tobimatsu S, Ishibashi T, Sueishi K：

A preclinical safety study of simian immunodeficiency virus (SIV) -based lentivirus vector for retinal gene transfer in non-human primates.

The 2005 Annual Meeting of the Association for Research in Vision and Ophthalmology.  
May 1-5, 2005, Fort Lauderdale, USA

Ikeda Y, Yonemitsu Y, Miyazaki M, Kono R, Murata T,

Goto Y, Tabata T, Ueda Y, Ageyama N, Terao K,

Hasegawa M, Ishibashi T, Sueishi K：

A preclinical safety study of simian immunodeficiency virus (SIV) -based lentivirus vector for retinal gene transfer in non-human primates.

8th Annual Meeting of American Society of Gene Therapy. June 1-5, 2005, Saint Louis, Missouri, USA

池田康博：

新しい薬物療法につながる研究戦略

遺伝子治療 臨床応用の可能性

第25回日本眼薬理学会 2005年7月9～10日 横浜市

(シンポジウム)

Ikeda Y, Miyazaki M, Kono R, Yonemitsu Y, Murata T,

Goto Y, Tabata T, Terao K, Ueda Y, Hasegawa M,

Tobimatsu S, Ishibashi T, Sueishi K：

A preclinical safety study of simian immunodeficiency virus (SIVagm) -based lentiviral vector for retinal gene transfer in non-human primates.

11st Annual Meeting of Japan Society of Gene Therapy. July 28-30, 2005, Tokyo, Japan

(Symposium)

Hisatomi T, Enaida H, Sakamoto T, Kanemaru T,

Kagimoto T, Yamanaka I, Ueno A, Nakamura T, Hata Y,

Ishibashi T：

Cellular migration associated with macular hole: a new method for comprehensive bird's-eye analysis of the internal limiting membrane.

The 2005 Annual Meeting of the Association for Research in Vision and Ophthalmology.

May 1-5, 2005, Fort Lauderdale, USA

Miyazaki-Yasuda M, Kiyohara Y, Yonemoto K, Rahman M,  
Doi Y, Ninomiya T, Kubo M, Tanizaki Y, Iida M :  
Trends in prevalence of metabolic syndrome and insulin resistance in a general  
Japanese population: The Hisayama Study.  
The 6th International Diabetes Federation Western Pacific Region Congress. October  
2005, Bangkok, Thailand.

宮崎美穂、野田佳宏、石橋達朗：  
地域一般住民における喫煙と加齢黄斑変性発症の関連：久山町研究  
第 59 回日本臨床眼科学会 2005 年 10 月 7～10 日 札幌市

安田美穂：  
わが国における AMD の疫学  
第 22 回日本眼循環学会 ランチョンセミナー  
2005 年 7 月 22～23 日 淡路市

宮崎美穂、清原 裕、飯田三雄、石橋達朗：  
地域一般住民における喫煙と加齢黄斑変性発症の関連  
平成 16 年度網膜脈絡膜・視神経萎縮調査研究班班会議  
2005 年 1 月 21～22 日 福岡市

宮崎美穂、畑 快右、清原 裕、飯田三雄、石橋達朗：  
地域住民における糖尿病網膜症の 5 年発症率と危険因子：久山町研究  
第 11 回日本糖尿病眼学会総会 2005 年 3 月 4～6 日 名古屋市

宮崎美穂、清原 裕、飯田三雄、石橋達朗：  
日本人における加齢黄斑変性症の発症率と危険因子  
第 109 回日本眼科学会総会 2005 年 3 月 24～27 日 京都市

Miyazaki M, Ikeda Y, Yonemitsu Y, Goto Y, Kohno R,  
Sakamoto T, Hasegawa M, Tobimastu S, Ishibashi T, Sueishi K :  
Simultaneous retinal gene transfer of PEDF and FGF-2 by SIVagm-based lentiviral vector  
shows synergistic neuroprotective effect in an animal model of retinitis pigmentosa.  
The 2005 Annual Meeting of the Association for Research in Vision and Ophthalmology.  
May 1-5, 2005, Fort Lauderdale, USA

古賀久大、野田和宏、貴福香織、安田美穂、木村純子、藤澤公彦：  
PCV が原因と思われる硝子体出血に対する手術  
第 43 回六大学眼科研究会 2005 年 9 月 3 日 福岡市

中尾新太郎、宮原千佳子、園田康平、桑野信彦、小野眞弓、  
石橋達朗：  
マウス角膜における IL-1 $\beta$  誘導血管新生にはマクロファージ浸潤が必要である  
第 109 回日本眼科学会総会 2005 年 3 月 24~27 日 京都市

佐々木徹、伊東崇子、戸栗一郎、大島裕司：  
Seckel 症候群の 1 例  
第 141 回大分眼科集談会 2005 年 6 月 18 日 大分市

野田佳宏、宮崎美穂、塩瀬聡美、喜多岳志、平山久美子、石橋達朗：  
光線力学的療法の早期視力向上因子  
平成 16 年度網膜脈絡膜・視神経萎縮調査研究班班会議  
2005 年 1 月 21~22 日 福岡市

野田佳宏、宮崎美穂、塩瀬聡美、喜多岳志、平山久美子、石橋達朗：  
加齢黄斑変性に対する光線力学的療法の治療成績  
第 162 回九州大学眼科研究会 2005 年 2 月 26 日 福岡市

野田佳宏、宮崎美穂、塩瀬聡美、喜多岳志、平山久美子、石橋達朗：  
日本人に対する光線力学的療法の短期経過  
第 109 回日本眼科学会総会 2005 年 3 月 24～27 日 京都市

Noda Y, Miyazaki M, Shiose S, Kita T, Hirayama K, Hata Y,  
Fujisawa K, Ishibashi T：  
Short-term visual outcome of PDT for Japanese AMD patients.  
The 2005 Annual Meeting of the Association for Research in Vision and Ophthalmology.  
May 1-5, 2005, Fort Lauderdale, USA

野田佳宏、喜多岳志、狩野久美子、中尾新太郎、安田美穂、  
塩瀬聡美、佐々由季生、石橋達朗：  
AMD, PCV に対する放射線療法の長期経過  
第 22 回日本眼循環学会 2005 年 7 月 22～23 日 淡路市

野田佳宏、安田美穂、塩瀬聡美、喜多岳志、狩野久美子、松尾純子、  
石橋達朗：  
光線力学的療法の治療経過 —— 中間報告 ——  
第 43 回六大学眼科研究会 2005 年 9 月 3 日 福岡市

Noda Y :

Symposium 6-Advanced Laser Treatments in Ophthalmology

Photodynamic therapy with verteporfin in Japan (9 September)

16th World Congress of the International Society for Laser Surgery and Medicine (16th ISLSM).

September 7-10, 2005, Keio Plaza Hotel, Tokyo, Japan

野田佳宏、安田美穂、塩瀬聡美、喜多岳志、狩野久美子、石橋達朗 :

光線力学的療法の治療経過

第 44 回日本網膜硝子体学会総会 2005 年 12 月 2～4 日 大阪市

平山久美子、畑 快右、三浦宗希、喜多岳志、野田佳宏、石橋達朗 :

ヒアロサイトにおけるヒアルロン酸合成とその制御

第 109 回日本眼科学会総会 2005 年 3 月 24～27 日 京都市

Kono R, Ikeda Y, Miyazaki M, Yonemitsu Y, Murata T,

Ageyama N, Terao K, Hasegawa M, Ishibashi T, Sueishi K :

Systemic examination of simian immunodeficiency virus (SIV) -based lentivirus vector for retinal gene transfer in non-human primates.

The 2005 Annual Meeting of the Association for Research in Vision and Ophthalmology.

May 1-5, 2005, Fort Lauderdale, USA

向野利一郎、米満吉和、宮崎勝徳、池田康博、久富智朗、石橋達朗、

山口正洋、居石克夫 :

網膜毛様体由来 sphere の神経前駆細胞への分化特性に関する研究

第 94 回日本病理学会総会 2005 年 4 月 14～17 日 横浜市

向野利一郎、吉川 洋、大場久美代、石橋達朗：

涙腺筋上皮腫の1例

第23回眼腫瘍研究会 2005年6月25日 新潟市

Kohno R, Ikeda Y, Yonemitsu Y, Hisatomi T, Yamaguchi M,

Miyazaki M, Takeshita H, Ishibashi T, Sueishi K：

Sphere formation of ocular epithelial cells in ciliary marginal zone is a re-programming system for neuronal differentiation

第11回日本遺伝子治療学会 2005年7月28～30日 東京都

向野利一郎、吉川 洋、山中時子、池田康博、石橋達朗、今泉雅資、

中塚和夫：

眼窩顆粒細胞腫の1例

第40回臨床眼病理組織研究会 2005年10月6日 札幌市

向野利一郎、吉川 洋、村上祐介、有田量一、石橋達朗、中元宏史、

羽賀博典：

アポクリン腺癌が考えられた下眼瞼腫瘍の1例

第26回産業医大研究会 2005年11月23日 北九州市

友寄勝夫、山中修一、大西克尚、向野利一郎、吉川 洋、

緒方奈保子：

後部強膜肥厚を呈した悪性リンパ腫の1例

第26回産業医大研究会 2005年11月23日 北九州市

Oshima T, Sonoda K-H, Tsutsumi C, Hisatomi T,  
Hamano S, Rollins B. J, Ishibashi T :  
Analysis of cauterization-induced corneal inflammation in MCP-1 knockout mice.  
The 2005 Annual Meeting of the Association for Research in Vision and Ophthalmology.  
May 1-5, 2005, Fort Lauderdale, USA

丸岡慶子、山本正洋、松浪勝俊、前谷和秀、浅原茂生：  
光覚を失った外傷性視神経症の3例  
第162回九州大学眼科研究会 2005年2月26日 福岡市

丸岡慶子、山本正洋、浅原茂生、松浪勝俊、前谷和秀、早川航一：  
外傷性視神経症の4例  
第59回日本臨床眼科学会 2005年10月7～10日 札幌市

三浦宗希、畑 快右、平山久美子、喜多岳志、野田佳宏、石橋達朗：  
網膜色素上皮細胞によるコラーゲンゲル収縮機構  
第109回日本眼科学会総会 2005年3月24～27日 京都市

Miura M, Hata Y, Hirayama K, Kita T, Noda Y, Fujisawa K,  
Shimokawa H, Ishibashi T :  
TGF- $\beta$ 2-dependent collagen gel contraction by RPES predominantly mediated through  
the Rho-kinase pathway.  
The 2005 Annual Meeting of the Association for Research in Vision and Ophthalmology.  
May 1-5, 2005, Fort Lauderdale, USA

伊東崇子、園田康平、有山章子、中村隆彦、石橋達朗：  
九州大学における20年間の強膜炎の検討  
第43回六大学眼科研究会 2005年9月3日 福岡市



伊東崇子、園田康平、有山章子、中村隆彦、石橋達朗：

九州大学における 20 年間の強膜炎の検討

第 59 回日本臨床眼科学会 2005 年 10 月 7～10 日 札幌市

Yoshimura T, Takeda A, Miyazaki Y, Hamano S, Kinjyo I,

Ishibashi T, Yoshimura A, Yoshida H：

The anti-inflammatory role of IL-27/WSX-1 (IL-27R)

signaling: Implications for ocular inflammation.

8th Symposium of the Intraocular Inflammation Society.

May 19-21, 2005, Granada, Spain

Yoshimura T, Takeda A, Miyazaki Y, Hamano S, Kinjyo I,

Ishibashi T, Yoshimura A, Yoshida H：

STAT3 is responsible for IL-27/WSX-1-mediated suppression of cytokine production

by activated T cells.

International Cytokine Conference. October 28-31, 2005, Seoul, Korea

吉村 武、武田篤信、宮崎義之、濱野真二郎、金城市子、石橋達朗、

吉村昭彦、吉田裕樹：

IL-27/WSX-1 (IL-27R) シグナルによるサイトカイン産生抑制には STAT3 が関与する

第 35 回日本免疫学会総会・学術集会

2005 年 12 月 13～15 日 横浜市

今 義勝、永富智浩、西岡木綿子、坂本英久、石橋達朗、矢壁昭人：

正常妊娠後期に発症した中心性漿液性網脈絡膜症の 1 例

第 59 回日本臨床眼科学会 2005 年 10 月 7～10 日 札幌市

長谷川裕平、西村淳二、石橋達朗、金出英夫：

PGF2a はブタ瞳孔括約筋の Ca 感受性を増大させる

第 78 回日本薬理学会年会 2005 年 3 月 22～24 日 横浜市

Kita T, Hata Y, Hirayama K, Miura M, Noda Y, Ishibashi T：

The expression of connective tissue growth factor by hyalocytes

The 2005 Annual Meeting of the Association for Research in Vision and Ophthalmology.

May 1-5, 2005, Fort Lauderdale, USA

喜多岳志、畑 快右、平山久美子、三浦宗希、野田佳宏、石橋達朗：

硝子体細胞 (hyalocyte) による CTGF 発現に関する検討

第 109 回日本眼科学会総会 2005 年 3 月 24～27 日 京都市

藤田陽子、小池直栄、仙波晶子、古賀久大、高木郁江：

上直筋腫大で発見された乳癌転移の 1 例

第 162 回九州大学眼科研究会 2005 年 2 月 26 日 福岡市

藤田陽子、高木郁江：

上直筋腫大で発見された乳癌転移の 1 例

第 23 回日本眼腫瘍研究会 2005 年 6 月 25 日 新潟市

吉田 翼、吉川 洋、石橋達朗：

眼付属器リンパ腫とクラミジア感染症の関連

第 59 回日本臨床眼科学会 2005 年 10 月 7～10 日 札幌市

與儀美智子、吉川 洋、向野利一郎、石橋達朗：

眼部リンパ増殖性疾患における甲状腺自己抗体

第 43 回六大学眼科研究会 2005 年 9 月 3 日 福岡市

與儀美智子、吉川 洋：

眼部リンパ増殖性疾患における甲状腺自己抗体

第 20 回眼窩疾患シンポジウム 2005 年 11 月 5～6 日 山形市

山中時子、武末佳子、佐川卓司、向野利寛：

特発性黄斑円孔に対する硝子体手術成績

第 26 回産業医科大学眼科研究会 2005 年 11 月 23 日 北九州市

大場久美代、望月泰敬、松本博善、戸栗一郎、江内田寛、畑 快右、  
上野暁史、石橋達朗：

急性網膜壊死に対するトリアムシノロン併用硝子体手術

第 162 回九州大学眼科研究会 2005 年 2 月 26 日 福岡市

有田量一、藤澤公彦、廣石悟朗、石橋達朗：

選択的レーザー線維柱帯形成術の治療成績の検討

第 162 回九州大学眼科研究会 2005 年 2 月 26 日 福岡市

有田量一、望月泰敬、中村隆彦、園田康平、江内田寛、吉川 洋、  
上野暁史、畑 快右、石橋達朗：

非典型的な眼トキソプラズマ症に対する診断的網膜生検（6 大学研究会）

第 43 回六大学眼科研究会 2005 年 9 月 3 日 福岡市

有田量一、望月泰敬、中村隆彦、園田康平、江内田寛、吉川 洋、  
上野暁史、畑 快右、石橋達朗：

非典型的な眼トキソプラズマ症に対する診断的網膜生検

第 44 回日本網膜硝子体学会総会 2005 年 12 月 2～4 日 大阪市

川原周平、與儀美智子、園田康平、吉川 洋、石橋達朗：

網膜下に充実性病変を伴い網膜芽細胞腫と鑑別困難であったコーツ病の1例

第162回九州大学眼科研究会 2005年2月26日 福岡市

川原周平、望月泰敬、江内田寛、畑 快右、上野暁史、石橋達朗：

網膜静脈分枝閉塞症に対するトリアムシノロン併用硝子体手術

第43回六大学眼科研究会 2005年9月3日 福岡市

Sugahara M, Sonoda KH, Yoshikawa H, Asakuma T,

Miyazaki A, Ishibashi T:

Acute anterior uveitis with ciliary body swelling and iris thickening due to hematopoietic malignancy.

8th Symposium of the International Ocular Inflammation Society May 19-21, 2005 Granada, Spain

菅原美香、園田康平、吉川 洋、朝隈朋子、宮崎亜希、石橋達朗：

前部ぶどう膜炎に加え、特異な虹彩膨隆・毛様体腫脹を呈した造血器悪性腫瘍の2例

第39回日本眼炎症学会 2005年7月8～10日 横浜市

村上祐介、戸栗一郎、吉川 洋、上野暁史、石橋達朗：

Empty Sella を認めた両眼性視神経症の1例

第162回九州大学眼科研究会 2005年2月26日 福岡市

朝隈朋子、望月康敬、戸栗一郎、江内田寛、畑 快右、上野暁史、  
石橋達朗：

30歳未満の若年者に対するトリアムシノロン併用硝子体手術の検討

第162回九州大学眼科研究会 2005年2月26日 福岡市

朝隈朋子、望月泰敬、園田康平、久富智朗、向野利一郎、吉川 洋、  
上野暁史、野田佳宏、石橋達朗：

硝子体手術を施行した硝子体嚢腫の1例

第26回産業医大研究会 2005年11月23日 北九州市

山地陽子、吉田茂生、野田佳宏、熊野祐司、石橋達朗：

Real-time PCR を用いた TGFBI 変異の迅速診断システム

第162回九州大学眼科研究会 2005年2月26日 福岡市

山地陽子、吉田茂生、桑原留美、池田康博、石橋達朗：

小口病とX連鎖性若年網膜分離症の好発変異の迅速診断システム

第43回六大学眼科研究会 2005年9月3日 福岡市

桑原留美、吉田茂生、山地陽子、石橋達朗：

Genotyping Chip を用いて変異同定を試みた錐体桿体ジストロフィの1家系

第43回六大学眼科研究会 2005年9月3日 福岡市

石川桂二郎、望月泰敬、江内田寛、永戸 天、吉川 洋、畑 快右、

上野暁史、石橋達朗：

強膜内陥術に使用したマイラゲルが極度に膨潤した1例

第43回六大学眼科研究会 2005年9月3日 福岡市

論 文

(平成 17 年 1 月～12 月)

石橋達朗：

加齢黄斑変性

bios 10(2) : 7-8, 2005

日本ポリープ状脈絡膜血管症研究会：

ポリープ状脈絡膜血管症の診断基準

日本眼科学会雑誌 109(7) : 417-425, 2005

石橋達朗：

新しい眼科研修の問題と対策 ―― 大学の立場から ――

日本の眼科 76(7) : 773-777, 2005

石橋達朗：

加齢黄斑変性

NEW BOOK 眼科 9

大野重昭、吉田昭敏、水流忠彦 編

金原出版 東京 2005

(編集)

石橋達朗：

眼科領域における血管新生研究の現状

治療学 39(7) : 720, 2005

久保田敏昭：

術後眼内炎の基礎 7. クリニカルパス

1. 術後眼内炎、大鹿哲郎 編 文光堂

眼科プラクティス：256-261, 2005

久保田敏昭、田原昭彦：

前眼部疾患と病変の診かた. I. 検査法 19. 細胞診・生検

眼科 47(11)：1509-1513, 2005

久保田敏昭：

眼の特集：白内障

朝日新聞朝刊 2005年11月16日

松尾純子、久保田敏昭

眼科における糖尿病のクリニカルパスとは？

肥満と糖尿病 4：95-97, 2005

Tawara A, Itou K, Kubota T, Harada Y, Tou N, Hirose N：

Congenital microcornea associated with late-onset developmental glaucoma.

J Glaucoma 14：409-413, 2005

畑 快右、佐々由季生、石橋達朗：

網膜症 内分泌・代謝

Annual Review 2005

畑 快右：

硝子体細胞の生理的・病的意義

あたらしい眼科 22：489-490, 2005

畑 快右、石橋達朗：

糖尿病網膜症の眼底所見と病理 糖尿病性細小血管症

日本臨床：165-170, 2005

畑 快右、石橋達朗：

黄斑浮腫

眼科プラクティス 2 黄斑疾患の病態理解と治療：51-55, 2005

樋田哲夫編集 文光堂 東京

山中一郎、石橋達朗：

組織解剖

眼科プラクティス 2 黄斑疾患の病態理解と治療：18-22, 2005

樋田哲夫編集 文光堂 東京

Bando H, Ikuno Y, Choi JS, Tano Y, Yamanaka I, Ishibashi T：

Ultrastructure of internal limiting membrane in myopic foveoschisis.

Am J Ophthalmol 139(1)：197-199, 2005

吉川 洋：

臨床写真スタジオ 破裂眼球を観察しよう 上脈絡膜出血

日本眼科紀要 56(1)：1-2, 2005

吉川 洋：

臨床写真スタジオ 今月の疾患 結膜アミロイドーシス

日本眼科紀要 56(3)：153-154, 2005

吉川 洋、猪俣 孟、前野亜矢：

臨床写真スタジオ 今月の疾患 結膜の母斑と乳頭腫

日本眼科紀要 56(4)：229-230, 2005



吉川 洋 :

臨床写真スタジオ 結膜リポデルモイド

日本眼科紀要 56(5) : 305-306, 2005

吉川 洋、向野利一郎 :

臨床写真スタジオ 慢性炎症と急性炎症の混在？アクネ菌による遅発性眼内炎

日本眼科紀要 56(6) : 395-396, 2005

吉川 洋 :

眼科所見の捉え方と描き方 外眼部所見の捉え方と描き方

所見の分類と描画記載のルール 腫瘍

眼科プラクティス 4 : 313-315, 2005

吉川 洋 :

良性腫瘍と悪性腫瘍 脂腺腺腫と脂腺癌

日本眼科紀要 56(7) : 473-474, 2005

吉川 洋 :

瞼縁母斑の最北限界

日本眼科紀要 56(8) : 577-578, 2005

吉川 洋 :

放線菌 (Actinomyces) による涙小管炎

日本眼科紀要 56(10) : 779-780, 2005

吉川 洋 :

再発する霰粒腫？瞼板内の類表皮嚢胞

日本眼科紀要 56(11) : 869-870, 2005

吉川 洋：

根っこで増殖する老人性疣贅

日本眼科紀要 56(12)：943-944, 2005

大賀才路、中村和正、塩山善之、佐々木智成、山口俊博、鳥羽隆史、

吉武忠正、本田 浩、寺嶋廣美、吉川 洋：

眼付属器原発 MALT リンパ腫の放射線治療成績

臨床放射線 50(13)：1794-1797, 2005

園田康平：

ベーチェット病眼症状に対する顆粒球除去療法の効果

日本アフェレシス学会雑誌 24(2)：190-195, 2005

園田康平：

第 58 回日本臨床眼科学会印象記

「サルコイドーシス・ぶどう膜炎 1-2」

眼科 47：513-516, 2005

園田康平：

(特集) 臓器特異的自己免疫とケモカイン

Molecular medicine 42(4)：406-410, 2005

園田康平：

炎症性変化の描出法、眼科プラクティス 4

「眼科所見の捉え方と描き方」：204-206, 2005 文光堂

園田康平：

(眼科医のための先端医療) 眼球関連免疫偏位

— Eye Associated Immune Deviation (EyeAID) —

あたらしい眼科 22(12)：1651-1653, 2005

園田康平：

眼局所抗原提示細胞を介する眼炎症抑制機構

日眼 109(11)：700-707, 2005

園田康平：

(特集) 眼科のリスクマネージメントQ&A

感染性ぶどう膜炎：診断、治療のリスクと対処法について教えてください

あたらしい眼科 22(臨増)：186-188, 2005

Sonoda K-H, Sakamoto T, Qiao H, Hisatomi T, Oshima T,

Tsutsumi-Miyahara C, Exley M, Balk SP, Taniguchi M,

Ishibashi T：

The analysis of systemic tolerance elicited by antigen inoculation into the vitreous cavity: vitreous cavity associated immune deviation.

Immunology 116：390-399, 2005

Sonoda K-H, Nakao S, Nakamura T, Oshima T, Qiao H,

Hisatomi T, Kinoshita S, Ishibashi T：

The cellular events in normal and inflammatory conditions at cornea.

Cornea 24(8 Suppl)：S 50-S 54, 2005

Sonoda K-H, Inaba S, Ariyama A, Kawano Y-I, Saniabadi A,

Ishibashi T：

Therapeutic neutrophil apheresis in patients with ocular Behçet's disease.

Arch Ophthalmol 123：267-269, 2005

Sonoda K-H, Yamamoto M, Ishibashi T :

Radiation retinopathy caused by low dose irradiation and antithyroid drug-induced systemic vasculitis.

Jpn J Ophthalmol 49 : 261-263, 2005

Sonoda K-H, Stein-Streilein J :

The immunoregulatory role of NKT cells in ocular inflammation.

Research Signpost 37 : 22-34, 2005

Nakamura T, Ishikawa F, Sonoda K-H, Hisatomi T, Qiao H,

Yamada J, Fukata M, Ishibashi T, Harada M, Kinoshita S :

Characterization and distribution of bone marrow-derived cells in mouse cornea.

Invest Ophthalmol Vis Sci 46 : 497-503, 2005.

中村隆彦、宮崎美穂、大西克尚、石橋達朗 :

油症の眼所見

福岡医誌 96(5) : 157-163, 2005

Nakamura T, Terajewicz A, Stein-Streilein J :

Mechanisms of peripheral tolerance following intracameral inoculation are independent of IL-13 or STAT6.

J Immunol 15 : 175(4) : 2643-2646, 2005

Nakamura T, Miyazaki M, Ohnishi Y, Ishinbashi T :

Ophthalmic finding in Yusho.

Journal of Dermatological Science Supplement 1 : 557-563, 2005

Lin HH, Faunce DE, Stacey M, Terajewicz A, Nakamura T,  
Zhang-Hoover J, Kerley M, Mucenski ML, Gordon S,  
Stein-Streilein J :

The macrophage F4/80 receptor is required for the induction of antigen-specific  
effluent regulatory T cells in peripheral tolerance.

J Exp Med 201(10) : 1615-1625, 2005

Oshima Y, Oshima S, Nambu H, Kachi S, Takahashi K,  
Umeda N, Shen J, Dong A, Apte RS, Duh E, Hackett SF,  
Okoye G, Ishibashi K, Handa J, Melia M, Wiegand S,  
Yancopoulos G, Zack DJ, Campochiaro PA :

Different effects of angiopoietin-2 in different vascular beds in the eye: new vessels  
are most sensitive.

FASEB J 19(8) : 963-965, 2005

Nambu H, Umeda N, Kachi S, Oshima Y, Nambu R,  
Campochiaro PA :

Angiopoietin 1 prevents retinal detachment in an aggressive model of proliferative  
retinopathy, but has no effect on established neovascularization

J Cell Physiol 204(1) : 227-235, 2005

Kachi S, Oshima Y, Esumi N, Kachi M, Rogers B, Zack DJ,  
Campochiaro PA :

Nonviral ocular gene transfer.

Gene Ther 12(10) : 843-851, 2005

Vinores SA, Xiao WH, Aslam S, Shen J, Oshima Y, Nambu H,  
Liu H, Carmeliet P, Campochiaro PA.

Implication of the hypoxia response element of the VEGF promoter in mouse models of  
retinal and choroidal neovascularization, but not retinal vascular development.  
J Cell Physiol 206(3) : 749-758, 2005

吉田茂生、山地陽子、桑原留美、村田敏規：

遺伝子診療学 14 眼科疾患

福嶋義光（編） 日本臨床社 東京

日本臨床：264-268, 2005

吉田茂生、吉田綾子、山地陽子、石橋達朗、Anand Swoop、  
Carrolee Barlow：

Gene Chip を用いた転写因子 Nr1 の標的遺伝子の同定

厚生労働省特定疾患 網膜脈絡膜・視神経萎縮調査研究班

平成 16 年度報告書：37-56, 2005

吉田茂生：

ゲノム科学的手法を用いた網膜ジストロフィの分子病態の解明と遺伝子診断システムの構  
築

JRPS ニュースレター 19：7-9, 2005

沼慎一郎、吉田茂生、熊野祐司、山地陽子、石橋達朗：

遺伝子解析が有用であった斑状角膜ジストロフィの一例

臨床眼科：2021-2023, 2005

Yoshida S, Yamaji Y, Yoshida A, Noda Y, Kumano Y,

Ishibashi T :

Rapid genotyping for most common TGFBI mutations with real-time polymerase chain reaction.

Hum Genet 116 : 518-524, 2005

Yoshida S, Yamaji Y, Kuwahara R, Yoshida A, Hisatomi T,

Ueno A, Ishibashi T :

Novel mutation in exon 2 of COL2A1 gene in Japanese family with Stickler Syndrome type I.

Eye 20(6) : 743-745, 2005

Yoshida S, Honda M, Yoshida A, Nakao S, Goto Y,

Nakamura T, Fujisawa K, Ishibashi T :

Novel mutation in ABCC6 gene in a Japanese pedigree with pseudoxanthoma elasticum and retinitis pigmentosa.

Eye 19(2) : 215-217, 2005

Yoshimura K, Yoshida S, Yamaji Y, Komori A, Yoshida A,

Hatae K, Kubota T, Ishibashi T :

De novo insG619 mutation in PAX2 gene in a Japanese patient with papillorenal syndrome.

Am J Ophthalmol 139 : 733-735, 2005

Carter T A, Greenhall J A, Yoshida S, Fuchs S, Helton R,

Swaroop A, Lockhart D J, Barlow C :

Mechanisms of aging in senescence-accelerated mice.

Genome Biol 6 : R48, 2005

吉田綾子、石橋達朗：

黄斑下脈絡膜新生血管

眼科プラクティス 3 黄斑浮腫：51-55, 2005

文光堂 東京

Yoshida A, Kawano Y, Eto T, Muta T, Yoshida S, Ishibashi T,

Yamana T：

Serous retinal detachment in an elderly patient with

Philadelphia-chromosome-positive acute lymphoblastic leukemia.

Am J Ophthalmol 139 : 348-349, 2005

坂本英久、久富智朗：

黄斑前膜（含偽黄斑円孔）

眼科プラクティス 2 黄斑疾患の病態理解と治療：40-50, 2005

樋田哲夫編集 文光堂 東京

池田康博：

緑内障 —— 新しい診方・考え方 遺伝子治療の可能性

あたらしい眼科 22 (別巻) : 182-186, 2005

池田康博：

総説：遺伝子治療の臨床応用

眼科 47 : 1323-1333, 2005

池田康博、吉田綾子、石橋達朗：

特集・知っておきたい難病の現状と対策 難病の種類とその特徴

眼科難病

臨牀と研究 82 : 1085-1088, 2005



池田康博：

眼科における最新医工学 治療への応用 遺伝子導入  
臨床眼科 59 (増刊号) : 268-275, 2005

池田康博、坂本泰二：

血管新生の病態と治療「遺伝子治療の現状と展望」  
眼科 47 : 1831-1839, 2005

池田康博：

網膜色素変性 —— 新しい治療法の可能性 ——  
福岡県眼科医会報 194 : 9-12, 2005

Baba H, Yonemitsu Y, Nakano T, Onimaru M, Miyazaki M,  
Ikeda Y, Sumiyoshi S, Ueda Y, Hasegawa M, Yoshino I,  
Maehara Y, Sueishi K :

Cytoplasmic expression and extracellular deposition of an antiangiogenic factor,  
pigment epithelium-derived factor, in human atherosclerotic plaques.  
Arterioscler Thromb Vasc Biol 25 : 1938-1944, 2005

塩瀬聡美、吉田茂生、山地陽子、石橋達朗：

変異解析を行った卵黄様黄斑ジストロフィの1例  
厚生労働省特定疾患 網膜脈絡膜・視神経萎縮調査研究班  
平成16年度報告書 35-36, 2005

上野一郎、吉川 洋、向野利一郎、石橋達朗、上野賢一：

両眼結膜の腫瘍で発見されたサルコイドーシスの1例  
日本眼科紀要 56(4) : 274-277, 2005

佐々由季生、畑 快右：

脈絡膜の解剖と機能

眼科プラクティス 6 眼科臨床に必要な解剖生理：243-247, 2005

文光堂 東京

Sassa Y, Matsui K, Yoshikawa N, Kajiwara I, Hata Y：

Lipemia retinalis: low-density lipoprotein apheresis improved the appearance of retinal vessels in a patient with type 5 hyperlipoproteinemia.

Retina 25(6) : 803-804, 2005

Takeda A, Hamano S, Shiraishi H, Yoshimura T, Ogata H,

Ishii K, Ishibashi T, Yoshimura A, Yoshida H：

WSX-1 over-expression in CD4(+) T cells leads to hyperproliferation and cytokine hyperproduction in response to TCR stimulation.

Int Immunol 17(7) : 889-897, 2005

久富智朗、石橋達朗：

黄斑円孔

眼科プラクティス 2 黄斑疾患の病態理解と治療：46-50, 2005

文光堂 東京

Hisatomi T, Enaida H, Sakamoto T, Kagimoto T, Ueno A,

Nakamura T, Hata Y, Ishibashi T：

A new method for comprehensive bird's-eye analysis of the surgically excised internal limiting membrane.

Am J Ophthalmol 139(6) : 1121-1122, 2005

Yoshida T, Ohno-Matsui K, Ichinose S, Sato T, Iwata N,  
Saido TC, Hisatomi T, Mochizuki M, Morita I :  
The potential role of amyloid beta in the pathogenesis of age-related macular  
degeneration.  
J Clin Invest 115(10) : 2793-2800, 2005

有山章子、川野庸一、園田康平、西岡木綿子、石橋達朗：  
硬膜静脈血栓症を合併したベーチェット病の1例  
眼紀 56 : 64-68, 2005

安田美穂、石橋達朗：  
加齢黄斑変性（AMD）の疫学と危険因子  
日本の眼科 76(9) : 1047-1050, 2005

安田美穂：  
加齢黄斑変性の疫学と危険因子  
眼科ケア 7(10) : 16-20, 2005

宮崎美穂：  
眼科疾患のEBM：久山町研究  
あたらしい眼科 22(1) : 57-59, 2005

宮崎美穂、石橋達朗、清原 裕、飯田三雄：  
地域一般住民における喫煙と加齢黄斑変性発症の関連：久山町研究  
厚生労働省特定疾患 網膜脈絡膜・視神経萎縮調査研究班  
平成16年度報告書：78-80, 2005

安田美穂：  
特集 —— 打倒！加齢黄斑変性疫学  
眼科インストラクションコース (5) : 16-19, 2005

Miyazaki M, Kubota T, Kubo M, Kiyohara Y, Iida M, Nose Y,  
Ishibash T :

The prevalence of pseudoexfoliation syndrome in a Japanese population: The Hisayama Study.

J Glaucoma 14(6) : 482-484, 2005

Miyazaki M, Kiyohara Y, Yoshida A, Iida M, Nose Y,  
Ishibash T :

The five-year incidence and risk factors for age related maculopathy in a general Japanese population: the Hisayama Study.

Invest Ophthalmol Vis Sci 46(6) : 1907-1910, 2005

宮崎勝徳、池田康博、米満吉和、後藤純信、向野利一郎、坂本泰二、  
田畑寿晃、長谷川護、居石克夫、石橋達朗 :

SIV ベクターを用いた2種類の神経栄養因子遺伝子発現による相乗的視細胞保護効果  
厚生労働省特定疾患 網膜脈絡膜・視神経萎縮調査研究班

平成16年度報告書 236-237, 2005

Qiao H, Sonoda K-H, Ariyama A, Kuratomi Y, Kawano Y-I,  
Ishibashi T :

CXCR2 expression on neutrophils is upregulated during the relapsing-phase of ocular Behçet's disease.

Curr Eye Res 30 : 195-203, 2005

Qiao H, Hisatomi T, Sonoda K-H, Kura S, Sassa Y,  
Kinoshita S, Nakamura T, Sakamoto T, Ishibashi T :

The characterization of hyalocytes: the origin, phenotype, and turnover. Br J Ophthalmol 89 : 513-517, 2005

永富智浩、尾崎 秀、野田和宏、藤田ひかる、木村純子、村田敏則：  
九州厚生年金病院におけるアルゴンレーザーを用いた網膜剥離予防の検討  
あたらしい眼科 22(8)：1141-1144, 2005

Nakao S, Kuwano T, Tsutsumi-Miyahara C, Ueda SI,  
Kimura YN, Hamano S, Sonoda KH, Saijo Y, Nukiwa T,  
Strieter RM, Ishibashi T, Kuwano M, Ono M：  
Infiltration of COX2-expressing macrophages is a prerequisite for IL-1beta-induced  
neovascularization and tumor growth.  
J Clin Invest 115(11)：979-291, 2005

Sanda T, Kuwano T, Nakao S, Iida S, Ishida T, Komatsu H,  
Shudo K, Kuwano M, Ono M, Ueda R：  
Anti-myeloma effects of a novel synthetic etinoid Am80 (Tamibarotene) through  
inhibition of angiogenesis.  
Leukemia 19：901-909, 2005

野田佳宏、宮崎美穂、塩瀬聡美、喜多岳志、平山久美子、石橋達朗：  
光線力学的療法の早期視力向上因子  
厚生労働省特定疾患 網膜脈絡膜・視神経萎縮調査研究班  
平成 16 年度報告書：196-199, 2005

野田佳宏、江内田寛、望月泰敬、石橋達朗：  
Retinal Capillary Hemangioma に対する TTT 治療  
眼科手術 18(1)：47-51, 2005

野田佳宏、吉田綾子、石橋達朗：  
特集：加齢黄斑変性に対する新しいレーザー治療の現況  
レーザー併用療法の現状と進むべき道  
眼科手術 18(3)：347-351, 2005

野田佳宏：

最新のレーザー治療機器バイヤーガイド

PDT 用レーザー (ツァイス ビズラス PDT システム 690S)

あたらしい眼科 22(12)：1613-1617, 2005

野田佳宏、吉田綾子、石橋達朗：

特集 —— 打倒！加齢黄斑変性

病態：非滲出型と滲出型

眼科インストラクションコース(5)：24-29, 2005

野田佳宏、石橋達朗：

特集 —— 打倒！加齢黄斑変性

[Focus] PDT の適応 視力向上を狙う！

眼科インストラクションコース(5)：88-91, 2005

野田佳宏：

デジタルプレゼンテーションのコツ

第7回 ファイルをもらったら(2)

眼紀 56(2)：151-152, 2005

野田佳宏：

デジタルプレゼンテーションのコツ

第8回 ファイルをもらったら(3)

眼紀 56(2)：301-302, 2005

野田佳宏：

デジタルプレゼンテーションのコツ

第9回 表の挿入を使う(1)

眼紀 56(6)：467-468, 2005

野田佳宏：

デジタルプレゼンテーションのコツ

第10回 表の挿入を使う(2)

眼紀 56(8)：649-650, 2005

野田佳宏：

デジタルプレゼンテーションのコツ

第11回 表の挿入を使う(3)

眼紀 56(11)：938-939, 2005

向野利一郎、村田敏規：

網膜色素上皮の構造

眼科診療プラクティス 6 眼科臨床に必要な解剖生理：226-231, 2005

文光堂 東京

向野利一郎、池田康博、米満吉和：

網膜の遺伝子治療

日本臨床：679-687, 2005 日本臨床社

向野るり子、吉川 洋、向野利一郎、石田貴美子、村田敏規、

川野庸一、石橋達朗、加留部謙之輔、下田和哉：

全身のリンパ節腫脹と高ガンマグロブリン血症を呈した眼窩 MALT リンパ腫の1例

臨床眼科 59(12)：1855-1860, 2005

Maruoka K, Yamamoto M, Fujita H, Tahara Y, Ishibashi T：

A case of Coats' disease in a low-birth-weight infant.

Ophthalmologica 219：401-403, 2005

藤田陽子、吉川 洋、久富智朗、竹ノ内弘昌、平山久美子、  
三浦宗希、伊東崇子、石本聖一、川野庸一、石橋達朗：

眼窩先端部症候群の6例

臨床眼科 59：975-981, 2005

小池生夫、山本正洋、佐川卓司、石橋達朗、山下博徳：

Aicardi 症候群の1例

臨床眼科 59：971-974, 2005

松永真季、坂本英久、仙石昭仁、西田進五、山本正洋、石橋達朗：

未治療の滲出性網膜剥離を伴ったコーツ病に網膜光凝固が奏効した1例

眼科臨床医報 99：581-585, 2005



